

trad®

# 高速切断機

型式名 THC-305B(305mm)  
THC-355B(355mm)

## 取扱説明書

### 目次

●安全上のご注意	1	●高速切断機使用上のご注意	3
●各部の名称	5	●仕様・用途・点検	7
●作業前の準備	8	●ご使用前の注意	8
●高速切断機のご使用方法	11	●砥石の取り外し・取り付け方法	12
●保守・点検	14	●部品展開図(305mm)	15
●部品リスト(305mm)	16	●部品展開図(355mm)	17
●部品リスト(355mm)	18		



※写真はTHC-305Bです

輸入発売元



株式会社 三共コーポレーション

- 本社物流センター品質管理部  
奈良県葛城市新町258番地1  
フリーコール 0800-500-2457(土・日・祝日を除く午前9時～午後5時)  
FAX (0745)62-1777
- 東京営業所  
東京都足立区西伊興4丁目10-24  
TEL(03)3857-0211 FAX(03)3857-0215
- 福岡営業所  
福岡県福岡市東区社領2丁目9-22  
TEL(092)622-4961 FAX(092)622-4965

この度は、trad POWER TOOLS 高速切断機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

お買い上げいただきました、高速切断機を安全に、正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

お読みになったあとは次のご使用に備え取り出しやすい場所に保管ください。

## 安全上のご注意

本文中の「△警告」および「△注意」と区分し次のような意味を表します。

△注意に記載した内容でも状況によっては重大な事故に繋がる恐れがあります。

いずれも、安全に関する重要な内容を記載しています。必ず守ってください。

**△ 警告** 誤った取り扱いをした時、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容についての注意事項。

**△ 注意** 誤った取り扱いをした時、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容についての注意事項。

## 電動工具の使用に対する安全上のご注意(共通事項)

- 火災、感電、ケガなどの事故を未然に防止するために、「電動工具の使用に対する安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に「電動工具の使用に対する安全上のご注意」の全てをよくお読みになり、指示にしたがって正しく使用してください。
- お読みになった後は、次に備えていつでも見られる場所に必ず保管ください。作業場などでは、常に取扱説明書の保管場所を決めておく必要があります。

### △ 警告

#### 1. 作業場は、いつも整理整頓に心掛けてください。

- 乱雑な場所や作業台は事故の原因となります。

#### 2. 作業場は周辺の環境まで考慮してください。

- 電動工具を雨中で使用したり、湿った場所、または濡れた場所で使用しないでください。
- 作業場は明るくしてご使用ください。薄暗い場所での使用は事故の原因となります。
- 引火物や可燃性のある場所や、保管場所の近くでは使用しないでください。

#### 3. 感電に注意してください。

- 濡れた手で使用したり、濡れた手袋を着用して使用しないでください。
- 電動工具を使用中、体をアースされているものに接触させないでください。  
(例えば、パイプ、電子レンジ、暖房器具、冷蔵庫の外枠など)

#### 4. 子供を近づけないでください。

- 作業員以外、電動工具や、コード線など周辺機器に触れさせないでください。
- 作業員以外、作業場には近づけないでください。

#### 5. 無理な使用はしないでください。

- 電動工具は、それぞれ適正な能力を持ちます。安全に効率よく作業をするために、電動工具の能力に応じた使用をしてください。

#### 6. 作業に応じた電動工具を使用してください。

- 電動工具に指定された用途以外に使用しないでください。
- 高負荷を要する作業に小型の電動工具やアタッチメントの使用はしないでください。  
また、それぞれの電動工具の付属品は専用に設計されています。目的以外の用途に使用しないでください。

#### 7. きちんとした服装で作業をしてください。

- だぶついた衣類、ネクタイ、ネックレス、ブレスレット、指輪を嵌めての作業は、電動工具の回転部に巻き込まれる恐れがありますので装着しないでください。
- 屋外での使用には、ゴム手袋や滑り止めのついた履物の着用をお勧めします。
- 長い髪は帽子やヘアバンドで覆ってください。

#### 8. 防具を必ず着用ください。

- 作業中は保護メガネ、防塵マスク、イヤーマフなど状況に応じた防具を着用してください。

#### 9. コードは乱暴に扱わないでください。

- コードを持って、電動工具を高所から降ろしたり、運んだりまた、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。断線の原因となります。

- コードを熱、油、角張った場所などから避けてください。

#### 10. 加工物はしっかり固定してください。

- 加工物は、バイス、万力、クランプなどでしっかり固定し作業をしてください。電動工具の回転による反動から万一の事故を防げます。

#### 11. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりとさせ、バランスの取れた体勢で作業をしてください。

特に高所の作業には、命綱などで体を結わくなど安全には万全を期するよう配慮してください。

#### 12. 次の場合は、必ず電動工具のスイッチを切り、プラグをコンセントから抜いてください。

- 使用しない時や修理をする場合。
- 刃物、砥石、ビットなどの取り付け、交換およびその他付属品の取り付けや交換をする場合。
- 作業中にプレーカーが落ちたり、停電となった場合。

#### 13. 調節キーやスパナなどは必ずはずしてください。

- 電源を入れる前に必ず調節に用いた、キーやスパナなどの工具類が取り外してあることを、確認してください。

#### 14. 不意な始動はしないでください。

- 電動工具を電源につないだ状態でスイッチに指を掛けて運ばないでください。
- プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れているか確かめてください。

#### 15. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で使用する場合、キャプタイヤコードまたはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

#### 16. 電動工具は慎重に扱い、十分注意をして作業をしてください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周辺の状況に充分配慮し作業をしてください。
- 体調が万全でない場合は電動工具を使用しないでください。

#### 17. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- 本取扱説明書や弊社のカatalog、電動工具関連資料などに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故や怪我の原因となる恐れがあるので使用しないでください。

#### 18. 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用の前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないかよく点検し、正常に始動するか、また所定の機能を発揮するか確認をしてください。
- 可動部分の位置調整や、締め付け状態、部品の破損、取り付け状態その他、運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常のないことを確認してください。

#### 19. 電動工具は注意深く手入れをしてください。

- 安全に効率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保つようにしてください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または弊社の営業所にお問い合わせください。

#### 20. 使用しない時は必ず保管をしてください。

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない場所か、鍵の掛けられる保管庫などの安全な場所に保管してください。

#### 21. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- 電動工具は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店か、弊社営業所にお申し付けください。  
修理の知識や技術のない方が修理しますと十分な機能を発揮しないばかりか事故や怪我の原因となります。



## ■事業者の方へ

砥石の取替え・試運転は法規制に定める教育受講者に行なわせてください。

関連法令	安全衛生特別教育規定	第1条および第2条
	労働安全衛生規則	第36条
	労働安全衛生法	第59条

## ■騒音に関する法条例について

ご使用に際し、各都道府県の条例で定める工場や事業所で使用する場合は周囲に迷惑をかけるまいよう各条例で定めた騒音値以下での使用が必要です。遮音壁を設けるなど、騒音対策の上使用ください。

## 高速切断機使用上のご注意

先に電動工具の使用に対する共通の注意事項を述べましたが、「高速切断機」をさらに安全に正しくご使用いただくために以下の注意事項を遵守ください。

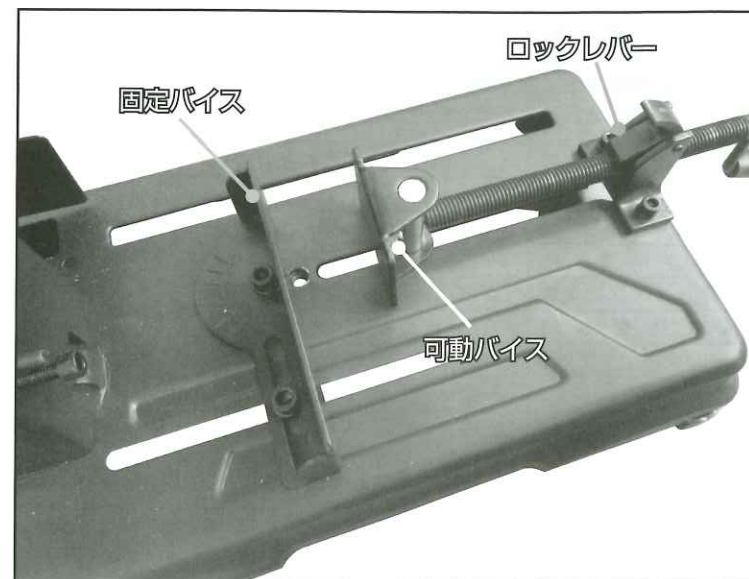
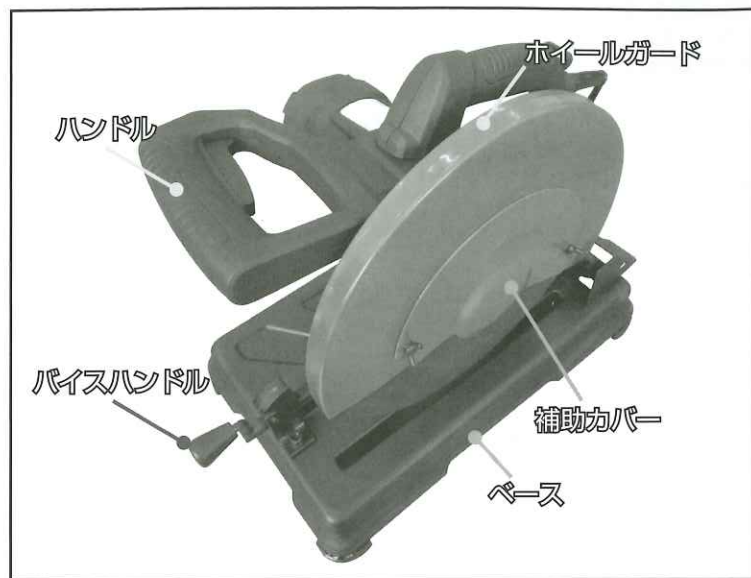
## 警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電源で使用してください。
  - 表示以外の電圧では、回転が異常に高くなったり、過負荷となり電動工具の機能が発揮されないだけでなく、事故の原因に繋がる恐れがあります。
2. ホイールガード(安全カバー)は取り外さないでください。
  - 砥石が破損した時や研削時の火花の拡散で事故の原因になる恐れがあります。
3. 切断砥石は最高使用周速度以上の正規の砥石を取り付け、正しくご使用ください。
  - 指定以外の砥石を使用したり、また砥石の側面を使用すると、砥石が破損しケガの原因となります。
4. 砥石にヒビ、割れ、カケなど異常のないことを確認してから使用してください。
  - 異常があると、砥石が損傷しケガの原因になります。
5. 水、研削液などは使用しないでください。
  - 本品は乾式専用です。砥石の破壊や感電の恐れがあります。
6. 使用中は、回転部に手や顔を近づけないでください。
  - ケガの原因となります。
7. 研削粉は火花となって飛散するので、引火しやすいもの、キズのつきやすいものは、安全な場所に移動させてから作業を開始してください。  
また、切断時の火花を手足に直接当たらないようにしてください。
  - 火災や火傷の原因となります。
8. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常を感じた場合は直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店または弊社営業所に申し出てください。
  - そのままの使用はケガの原因となるばかりでなく、機体の損傷に繋がります。
9. 落下させたりぶつけた場合は、砥石や機体に破損、亀裂、割れ、カケ、変形などのないことを確認してください。
  - 破損や亀裂、変形があるとケガの原因ばかりでなく、機体の損傷に繋がる恐れがあります。
10. 延長コードを使用するときは、容量に応じたコード線を使用してください。
  - 製品の容量に満たないコード線は、製品の機能を十分に果たさないばかりか、延長コードが破壊する恐れがあります。

## 注意

1. 平坦な場所で、安定した状態で使用してください。
  - 不安定な状態での使用は、弾みで材料が動いたりとても危険です。
2. 砥石や付属部品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - 確実に取り付けないと、外れたりケガの原因となります。
3. 新しい砥石を取り付け、スイッチを入れるときは、砥石の露出部から一時身体を避けてください。
  - 砥石が破損したとき、ケガの原因となります。
4. 試運転を必ず励行してください。
  - 試運転時間の目安
    - 砥石交換のとき……3分以上
    - 始業前点検………1分以上
  - 試運転をしないで作業を始めることはケガの原因になります。
5. 高所作業のときは、周辺の環境をよく確認してください。コードを引っ掛けたりしないよう注意してください。
  - 材料や機体を落としたり、事故の原因となります。
6. 材料は確実に固定してください。
  - 固定が不十分な場合、反動で砥石が破損したり、材料が飛び出したりし事故の原因となります。
7. 指定以外の刃物(のこ刃、チップソー)を取り付けての使用はしないでください。
  - 高速切断機にはこれらの刃物用の保護装置がなく、万一の場合ケガの原因となります。
8. 切断直後の材料は、高温になっているので触れないでください。
  - 火傷の原因となります。
9. 切断砥石は、水分や湿気のない乾燥した場所に保管してください。
  - 水分や湿気で強度が低下し、砥石破損の原因ばかりでなく機体の絶縁低下になる原因となります。
10. 回転させたまま放置しないでください。
  - ケガの原因となります。

# 各部の名称



## 仕様

形 式	THC-305B	THC-355B		
定 格 電 圧	AC 100V			
周 波 数	50-60Hz			
定 格 電 流	15A			
定 格 消 費 電 力	1450W			
無 負 荷 回 転 数	3200min-1			
絶 縁 階 級	□			
砥 石 サ イ ズ	φ305×t3×φ25.4mm	φ355×t3×φ25.4mm		
最 高 使 用 周 速 度	80m/S			
固 定 バ イ ス 揺 動 角 度	右45°			
バ イ ス 掴 み 幅	約140~175mm			
最 大 切 断 能 力	○パイプ	直 角	約105mm	約120mm
		45°	約85mm	約90mm
	□パイプ	直 角	約75×75mm	約105×105mm
		45°	約75×75mm	約90×90mm
	□パイプ	直 角	約75×145mm	約90×170mm
		45°	約60×95mm	約70×100mm
	L 型 鋼	直 角	約100×100mm	約110×110mm
		45°	約70×70mm	約80×80mm
コ ー ド 線 長 さ	約1.8m			
質 量	約14.3kg	約14.5kg		
標 準 付 属 品	切断砥石(本体取付け)・スパナ ・予備カーボンブラシ			

\*本仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

\*切断能力は切断砥石が新品時に限ります。

\*固定バイスの取り付け位置により上記能力は異なります。

## 用途

- 鉄パイプ、角材、アングル材などの鉄材の切断。

## 点検

ご購入時には次の点をお調べください。

- 輸送途上に損傷した箇所がないか確認ください。
  - ネジやボルトの緩み、脱落はないか確認ください。
- 万一不具合な点がありましたら、お買い上げ店にお申し付けください。

## 作業前の準備

高速切断機をご使用になる前に次の準備をしてください。

### 警告

- 作業する環境が注意事項に記載されているような安全な状態であるか確認をしてください。  
機体は平坦な場所に据え付け、周辺に引火物など危険物のないことを確認してください。

### ●延長コード

延長コードは使用する製品の容量より低いものであったり、長すぎたりしますと電圧降下により、製品本来の機能を発揮しないので必ず適切なサイズを使用ください。

ご参考

コード芯線の太さ(公称断面積)	2mm <sup>2</sup>	3.5mm <sup>2</sup>	5.5mm <sup>2</sup>
延長コードの長さ	15m以内	30m以内	50m以内

## ご使用前の注意

### 警告

- スイッチが切れていることを確認してください。  
スイッチが入ったままコードプラグを電源に差し込むと不意に起動し思わぬ事故の原因となります。
- 銘板に記載された電源条件で使用してください。  
100Vを200Vで使用すると、モーターの回転数が異常に高速となり、砥石の破損や機体の破損などの恐れがあり、大変危険です。



■コンセントの点検をしてください。

コードプラグを差し込んだとき、ガタついたりすぐ抜けるようであれば修理が必要です。

■必ず試運転を行ってください。

砥石を交換したとき、始業前には試運転し、異常音、振動やガタのないことを確認してください。

試運転の目安 砥石交換のとき……………3分以上  
始業前点検……………1分以上

ホイールガードや補助カバーは確実に取り付けられているか確認してください。

■作業を開始する前に、周辺の環境を確認し安全を確かめてください。

機体は平坦な場所に据付け、周辺に引火物など危険物のないようにしてください。

■移動するときは、スイッチが切れていることを確認し電源からプラグを抜いてください。

本体のモーター部を下げた状態にし持ち運びができます。  
ロックボタンを押しながら本体のハンドルを軽く押えつけてください。



●使用時はハンドルを軽く押えながらロックボタンを手前に引けば、ロックは解除できます。

●スイッチトリガーを引けば起動し、離せば停止します。



●スイッチトリガーを引いたまま、スイッチのオンロックボタンを押し、スイッチトリガーを離せば連続運転ができます。  
スイッチのオンロックボタンはハンドルの裏側にあります。

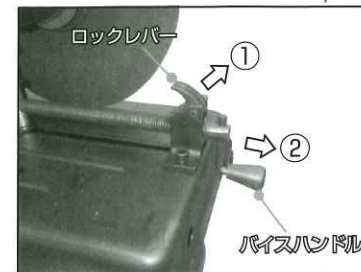


※スイッチトリガーを引き、離せば停止します。

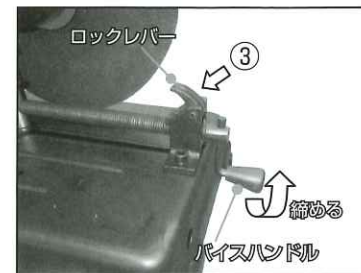
## バイスの操作方法

●切断作業のとき

- ①ロックレバーを⇒①のように引き起こします。
- ②バイスハンドルを⇒②の方向に引きだし、材料を固定バイスと可動バイスの間に挟みます。



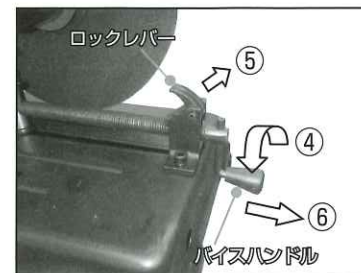
- ③材料をバイスに挟んだら、ロックレバーを元に戻します。⇒③



- ④バイスハンドルを時計方向に廻し、材料をしっかりと固定してください。

●作業完了のとき

切断が完了したら、バイスハンドルを⇒④(反時計)方向に軽く緩め、ロックレバー⇒⑤方向に起こしたあと、バイスハンドルを手前に引き出せば(⇒⑥)材料の取り外しが簡単に出来ます。

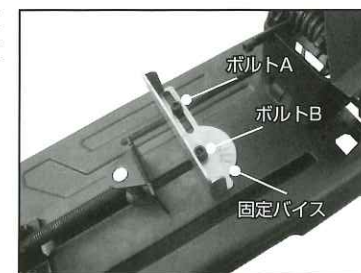


## バイス開口幅の調整

固定バイスの位置を替えることでバイスの開口幅を3段階に調整できます。固定バイスの位置の変更は固定バイスを固定しているボルトAを緩め、次にボルトBを外し、固定バイスを任意の位置にセットしてください。

それぞれの開口幅は次の通りです。

- 1段階 ～約140mm
- 2段階 ～約160mm
- 3段階 ～約175mm



※ベースには固定バイス取り付け位置を替え、バイス開口部を調整できるように、右図のようにネジ穴を設けてあります。

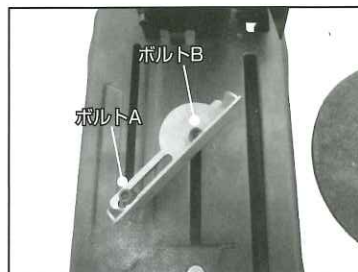
注:緩めたボルトは必ずしっかりと締め付けてください。



### 角度切りについて

固定バイスの締め付けボルトA及びBを緩め、固定バイスのバイスの目盛を任意の角度に設定してください。

注:緩めたボルトは必ずしっかりと締め付けてください。



### 高速切断機のご使用方法

#### ⚠ 警告

高速切断機をご使用になる前に、本取扱説明書を必ず全てお読みください。  
本機を誤った方法で使用すると、重大な事故となる恐れがあるのでご注意ください。  
保護メガネ・イヤーマフなど状況に応じ、必ず防具を着用ください。

#### ●砥石について

砥石は指定のものをご使用ください。  
本機には次の条件に適応した砥石をご使用ください。

サイズ(mm)	外径	厚さ	内径	最高使用周速度
THC-305B	305	3.0	25.4	80m/s
THC-355B	355			

#### ●砥石の取り換え・取り付けについて

砥石の取り換え・試運転は法規制に定める教育受講者に行わせてください。  
取り付けるときは次の事項をよく確認してください。

- ・ヒビの有無(側面、外周面、内径部)
- ・フランジの接地面に異物の付着や打痕はないか。
- ・カケ、キズの有無、その他。
- ・ソリや歪み、変形など。

#### ●試運転の励行

試運転の目安 砥石取り換えのとき……3分以上

### 砥石の取り外し・取り付け方法

#### ⚠ 警告

砥石の取り外し・取り付けは必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてから行ってください。

#### ●取り外し

- ①補助カバーを固定している蝶ネジを緩め、補助カバーを上げてください。



- ②ストッパーで砥石を固定し、付属のスパナで砥石固定ボルトを緩め、フランジ(外)を外します。

※ストッパーを軸方向(砥石側)に押しながら、砥石をゆっくり回してください。ストッパーがピン穴に入り、砥石が固定されます。



- ③砥石は、スピンドル(砥石取り付け軸)から外し、手前に引き取り外してください。



※355mm(THC-355B)については、ホイールガードの形状が変わりますが、305mm(THC-305B)と同じ手順で行ってください。

### ●砥石の取り付け

取り外しの逆順序で確実に取り付けてください。

注:

スピンドル(砥石取り付け軸)やフランジ(内・外)に粉塵や異物の付着は確実に取り除いてください。

砥石にも反り、歪、変形やヒビ、カケ、傷などがなくよく確認して取り付けてください。

取り付けたら補助カバーの固定ネジは確実に締め付けてください。



## 保守・点検

### ⚠ 警告

- 事故防止のため、必ずスイッチを切り、プラグはコンセントから抜いておいてください。
- 本機を最適の条件でご使用いただくため、常に使用後は手入れを十分行なってから保管ください。

- ご使用後は、本体に付着した粉塵など常に手入れをし、綺麗な状態で保管してください。
- 始・終業時には、各部の締め付け部の緩みや、部品の欠落のないことを必ず確認してください。
- 緩んでいるところは締め直し、部品の欠落は部品の取付をしてください。
- 各部のカケ、割れ、ヒビがないか定期的に点検してください。
- 長期間保管してあった場合は、ご使用前に絶縁性の安全を確認のうえ、ご使用ください。
- 砥石は周速度、規格に適合したものであるか、ヒビ、カケ、割れ、歪み、反り、変形がないか、必ず点検をしてください。
- カーボンブラシの点検を行ってください。

カーボンブラシは、カケ、割れ、破損しているとカーボンブラシの寿命に影響を与えるばかりでなく、本体の損傷の原因となります。

カーボンブラシは残り長さが約6mmが交換の目安です。6mm以上でも、カケ、割れ、破損がある場合は交換してください。

## 修理について

- 本機の修理には専門知識、技術を必要とします。

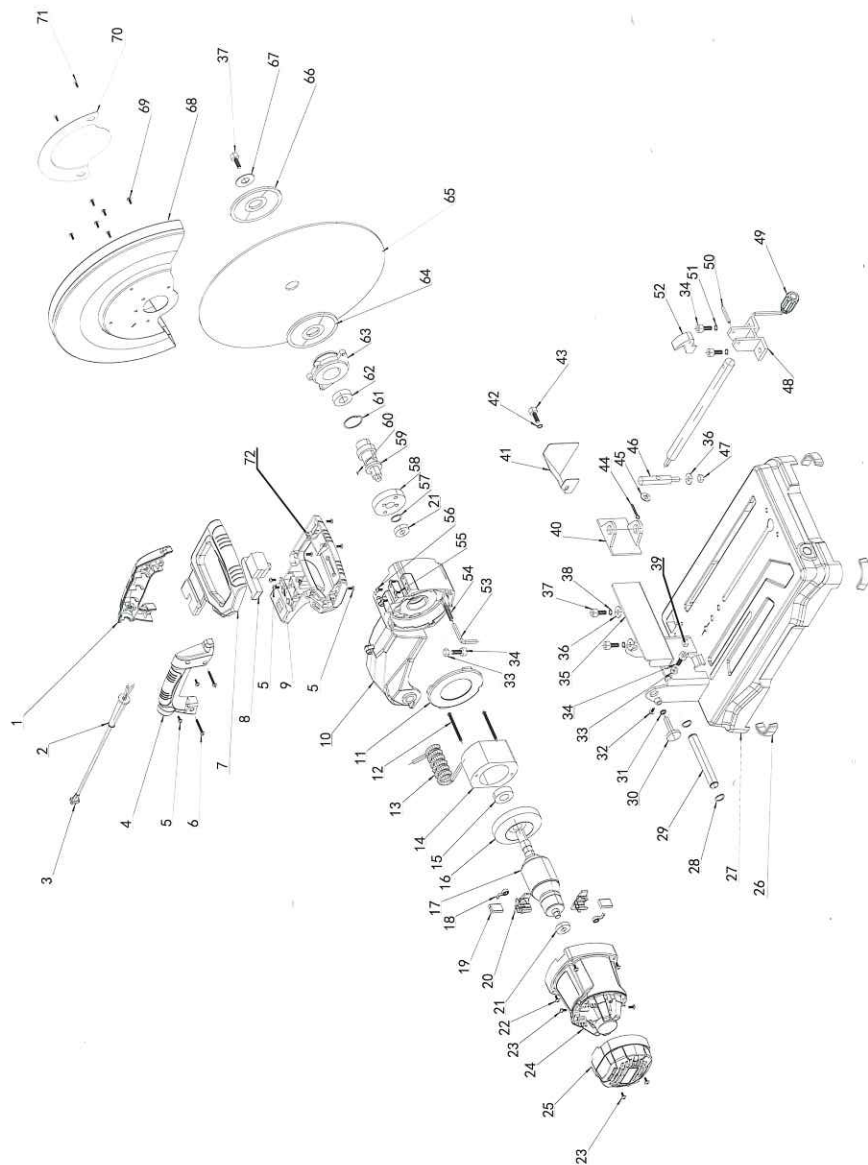
お買い求めの販売店または、全国各地の電動工具サービスショップにお申しつけください。

## アフターサービスについてのお願い

- (1) 機械の性能・品質または取扱などにつきましてのお問い合わせは、ご購入されました販売店様、または当社へご連絡ください。
- (2) 修理に必要な純正部品は、分解図に記載された[部品No.][部品名]をお確かめになり、ご要求願います。
  - ①ご要求の経路につきましては、  
[お客様] → [ご購入されました販売店様] → [当社] へ
  - ②お届けの経路につきましては、  
[当社] → [ご要求されました販売店様] → [お客様] へ  
※当社とお客様との直接販売は致し兼ねます。ご了承願います。
- (3) 修理及び修理お見積りのご依頼は、
  - ①ご依頼の経路につきましては、  
[お客様] → [ご購入されました販売店様] → [当社] へ
  - ②修理完了品のお届け、および修理お見積りのご返事は、  
[当社] → [ご依頼されました販売店様] → [お客様] へ  
※当社とお客様との直接決済は致し兼ねます。ご了承願います。



# 部品展開図(THC-305B)

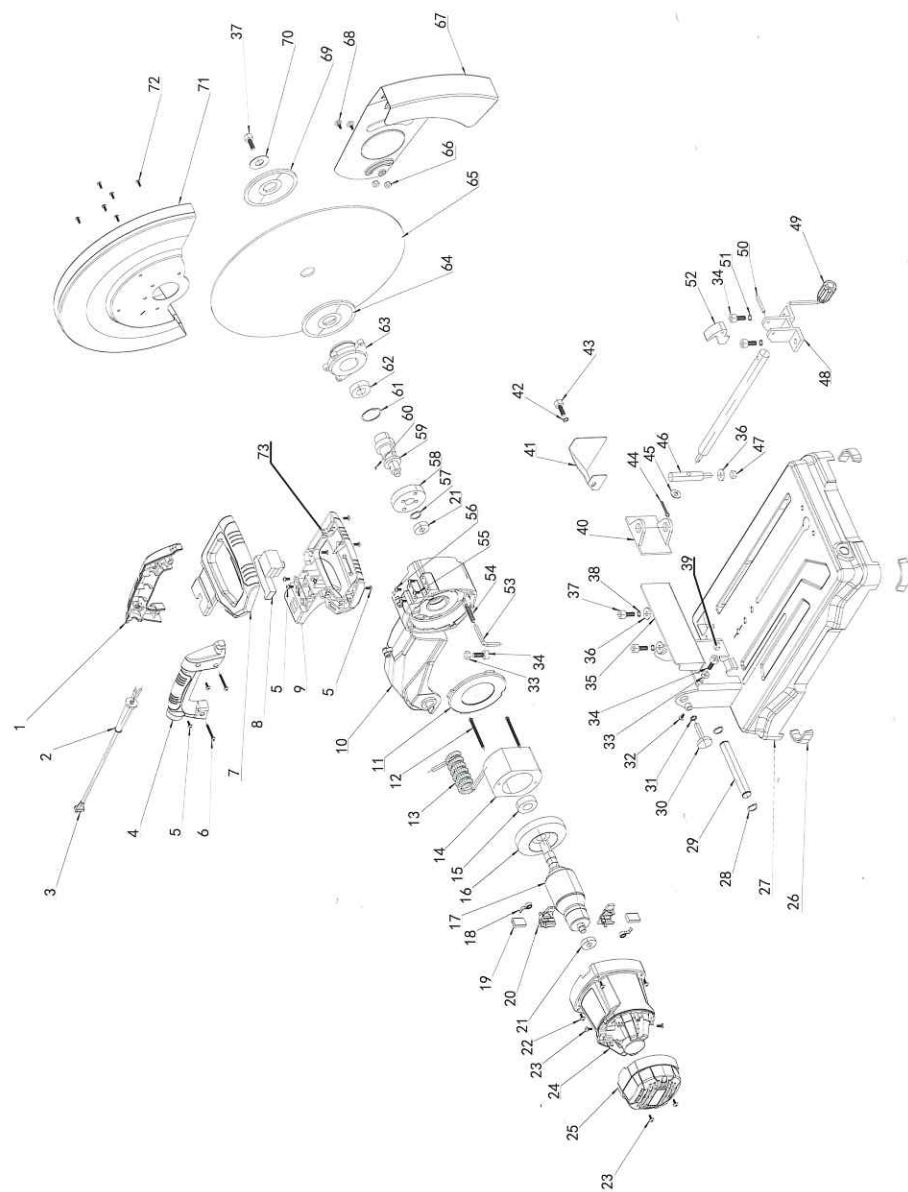


# 部品リスト(THC-305B)

No.	部品名称	仕様	使用個数	備考
1	取っ手(右)		1	4とセット
2	コードアーマ		1	
3	コード線	2C×2mm	1	
4	取っ手(左)		1	1とセット
5	スクリュー	M4×16	11	
6	スクリュー	M4×30	2	
7	ハンドル(上)		1	72とセット
8	スイッチ		1	
9	コード線押え		1	
10	ギヤケース		1	
11	ファンガイド		1	
12	スクリュー	M5×64	2	
13	トーションバネ		1	
14	ステーターass'y		1	
15	ボールベアリング	6202	1	
16	ファン		2	17に含む
17	アーマチュアass'y		1	
18	スプリング		2	
19	カーボンブラシ		2	2個セット
20	ブラシホルダー		2	2個セット
21	ボールベアリング	6000	1	
22	スクリュー	M5×40	4	
23	スクリュー	M4×14	4	
24	ハウジング		1	
25	エンドカバー		1	
26	脚		4	4個セット
27	ベース		1	
28	スナップリング	16	2	
29	ピン		1	
30	ロックボタン		1	
31	リング		1	
32	スクリュー	M4×6	1	
33	ナット	M8	2	
34	六角ボルト	M8×30	4	
35	固定バース		1	
36	ワッシャー	10	4	
37	六角ボルト	M10×20	3	
38	バネ座金	10	2	
39	ナット	M10	1	
40	クランプ		1	

No.	部品名称	仕様	使用個数	備考
41	スパークブレーカー		1	
42	バネ座金	6	1	
43	六角ボルト	M6×14	1	
44	コッターピン	3×20	1	
45	ワッシャー	8	1	
46	移動ピン		1	
47	ナット	M8	1	
48	サポート		1	
49	バースハンドル		1	
50	丸ピン	6×35	1	
51	バネ座金	8	2	
52	ロックレバー		1	
53	ストッパー		1	
54	スプリング		1	
55	ボルト	M5×25	2	
56	ボルト	M5×20	2	
57	シールドリング	17	1	
58	ハスバ歯車		1	
59	スピンドル		1	
60	ウッドルフキー		1	
61	クランピングバネ	40	1	
62	ボールベアリング	6203	1	
63	ベアリングブラケット		1	
64	フランジ(内)		1	
65	砥石	305mm	1	
66	フランジ(外)		1	
67	フランジ押え		1	
68	ホイールガード		1	
69	ボルト	M5×20	1	
70	補助カバー		1	
71	蝶ネジ		2	
72	ハンドル(下)		1	7とセット

## 部品展開図(THC-355B)



## 部品リスト(THC-355B)

No.	部品名称	仕様	使用個数	備考
1	取っ手(右)		1	4とセット
2	コードアーマ		1	
3	コード線	2C×2mm	1	
4	取っ手(左)		1	1とセット
5	スクリュー	M4×16	11	
6	スクリュー	M4×30	2	
7	ハンドル(上)		1	72とセット
8	スイッチ		1	
9	コード線押え		1	
10	ギヤーケース		1	
11	ファンガイド		1	
12	スクリュー	M5×64	2	
13	トーションバネ		1	
14	ステーターass'y		1	
15	ボールベアリング	6202	1	
16	ファン		2	17に含む
17	アーマチュアass'y		1	
18	スプリング		2	
19	カーボンブラシ		2	2個セット
20	ブラシホルダー		2	2個セット
21	ボールベアリング	6000	1	
22	スクリュー	M5×40	4	
23	スクリュー	M4×14	4	
24	ハウジング		1	
25	エンドカバー		1	
26	脚		4	4個セット
27	ベース		1	
28	スナップリング	16	2	
29	ピン		1	
30	ロックボタン		1	
31	Oリング		1	
32	スクリュー	M4×6	1	
33	ナット	M8	2	
34	六角ボルト	M8×30	4	
35	固定パイ		1	
36	ワッシャー	10	4	
37	六角ボルト	M10×20	3	
38	バネ座金	10	2	
39	ナット	M10	1	
40	クランプ		1	

No.	部品名称	仕様	使用個数	備考
41	スパークブレーカー		1	
42	バネ座金	6	1	
43	六角ボルト	M6×14	1	
44	コッターピン	3×20	1	
45	ワッシャー	8	1	
46	移動ピン		1	
47	ナット	M8	1	
48	サポート		1	
49	パイプハンドル		1	
50	丸ピン	6×35	1	
51	バネ座金	8	2	
52	ロックレバー		1	
53	ストッパー		1	
54	スプリング		1	
55	ボルト	M5×25	2	
56	ボルト	M5×20	2	
57	シールドリング	17	1	
58	ハスバ歯車		1	
59	スピンドル		1	
60	ウッドルフキー		1	
61	クランピングバネ	40	1	
62	ボールベアリング	6203	1	
63	ベアリングブラケット		1	
64	フランジ(内)		1	
65	砥石	355mm	1	
66	緩み止めナット	M5	2	
67	補助カバー		1	
68	スクリュー		2	
69	フランジ(外)		1	
70	フランジ押え		1	
71	ホイールガード		1	
72	スクリュー	M5×20	6	
73	ハンドル(下)		1	7とセット